

【労務】「生成 AI 時代の DX 推進に必要な人材・スキルの考え方 2024」を公表

経済産業省は、デジタル時代の人材政策に関する検討会での議論を踏まえ、「生成 AI 時代の DX 推進に必要な人材・スキルの考え方 2024」～変革のための生成 AI への向き合い方～、を取りまとめ公表しました。今回は本資料のポイントを以下にご紹介します。

■「生成 AI 時代の DX 推進に必要な人材・スキルの考え方 2024」について

(1) 生成 AI の利活用の現在地

開発者の貢献や企業の前向きな生成 AI 導入（国内企業の生成 AI 社内利活用・推進は 1 年前から大きく進展）。一方で、組織として生成 AI の日常業務への組み込み、新サービス創出、これを後押しする経営層の関与が停滞（世界平均より低い）。



(2) 生成 AI 利活用の段階と課題、解決策と今後

組織として生成 AI を日常業務に組み込んで利用する取組や、新たなサービス創出につながる活用、また、これを後押しするような経営層の関与において停滞。

●利活用を妨げる課題解決に向けた示唆

- ・生成 AI への理解不足と向き合い方：目的志向のアプローチ、環境整備と実験、答えでなく問いを深める
- ・経営層の姿勢、関与：経営層自身がビジョン・方針を定め、変革推進人材の役割を定義
- ・推進人材とスキル：スキルトレンドをデータドリブンに捉え、人材定義・教育・活躍の場作り
- ・データの整備：全社的なデータマネジメントとデータ「目利き」人材の育成・確保
- 経験機会の喪失と実践的な教育・人材育成
- 開発生産性の革新で、新たなベンダー・ユーザーの契機

(3) 生成 AI 時代の DX 推進に必要な人材・スキル

- 生成 AI の業務での活用により知識や技術が補填されるため、DX 推進人材はより創造性の高い役割としてリーダーシップや批判的思考などパーソナルスキルやビジネス・デザインスキルが重要となる
- DX 推進人材には「問いを立てる力」や「仮説を立て・検証する力」、に加えて「評価する・選択する力」が求められる
- 求められるスキル
 - ・ビジネスアーキテクト：選択肢から適切なものを判断する選択・評価する力
 - ・デザイナー：独自視点の問題解決能力、顧客体験を追求する姿勢
 - ・データサイエンティスト：利活用スキル（使う、作る、企画）、背景理解・対応スキル（技術的理解、技術・倫理・推進の各課題対応）
 - ・ソフトウェアエンジニア：AI スキル（AI ツールを使いこなす）、上流スキル（設計・技術面でビジネス側を牽引）、対人スキル
 - ・サイバーセキュリティ：AI 活用の利益とリスク評価、社内管理スキル、コミュニケーションスキル

(4) 生成 AI を踏まえた人材・スキルの在り方に関する対応

経済産業省の対応として、「デジタルスキル標準（DSS）」の見直し、「デジタルガバナンス・コード」の見直し、AI 学習機会の裾野の拡大、生成 AI 時代に求められる継続的な学びの実現に向けた環境整備に取り組んでいく。